

一般社団法人日本有機資源協会 平成29年度事業報告書

当協会は平成12年8月に任意団体として発足して以来、平成14年3月の社団法人化、平成24年4月の一般社団法人化を経て現在まで、会員の皆様をはじめ国関係機関や地方公共団体、事業者の方々にご指導ご支援を得て、バイオマス産業都市構想等の策定、バイオマス関連の事業化、バイオマス製品等の普及、バイオマス活用を推進する人材の育成等を実施し、バイオマス活用の着実な促進を図るために、日々活動してきました。

さて、バイオマスを巡る情勢としましては、7府省が推進するバイオマス産業都市の選定地域は現在61地域79市町村となり、バイオマスの事業化に向けた動きが加速化し、各地で事業化の検討が進められてきています。

このような情勢の下、平成29年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマスの事業化に向けた調査や計画策定への支援等を実施、②人材育成事業においては、バイオマスの事業化を成功させるための各種研修を実施、③バイオマスマーク事業においては、バイオマスマーク商品の普及拡大に向けた取組を実施しました。

また、④技術調査事業においては、バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行うとともに、広く関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行うテクノフォーラムを開催、⑤普及啓発事業においては、ホームページの充実を図るとともに、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催やバイオマスエキスポや国際バイオマス発電展等の展示会に出展し、普及啓発の充実を図りました。

さらに、補助事業・受託事業については、バイオマス関連の幅広い分野の事業について受注活動を展開した結果、国の補助事業として、地域バイオマス利活用支援事業（全国段階）及び、食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策促進事業を実施しました。

以上の事業を展開するにあたっては、当協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、関係者等と連携を図るとともに、食品関係、流通関係、廃棄物関係、林業関係等の幅広い分野の方々との連携を図りました。

1. 会員の状況

平成29年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	平成29年4月1日現在	平成30年3月31日現在	増減
名誉会員	2	2	0
正会員	80	89	9
個人	24	24	0
法人	38	47	9
団体	18	18	0
賛助会員	128	136	8
個人	116	124	8
法人	3	3	0
団体	9	9	0
合計	210	227	17

2. 会務の運営

総会及び役員会等の開催状況は、次のとおりです。

(1) 総会 1回開催

平成29年

6月28日(水) 第6回定時総会
第84回バイオマスサロン・懇親会を併せて実施
[総会出席者]

正会員数84会員のうち67会員

[議案]

第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員を選任について

[報告事項]

1 平成29年度事業計画及び収支予算について

(2) 理事会 2回開催

平成29年

5月29日(月) 第16回理事会
[議事]

1 平成28年度事業報告及び収支決算について

2 役員を選任について

3 平成29年度事業計画及び収支予算について

4 第6回定時総会について

5 その他

平成30年

3月26日(月) 第17回理事会
[議事]

1 平成29年度事業執行状況について

2 平成30年度事業計画及び収支予算について

3 今後のスケジュール等について

4 その他

(3) 監事会(平成28年度事業監査) 1回開催

平成29年

5月18日(木) 第6回監事会
[議事]

1 平成28年度事業報告及び収支決算について

(4) 委員会

総務・企画委員会 2回開催

平成29年

5月24日(水) 平成29年度第1回総務・企画委員会(平成29年度第1回運営戦略会議と合同開催)

平成30年

2月28日(水) 平成29年度第2回総務・企画委員会(平成29年度第4回運営戦略会議と合同開催)

(5) 運営戦略会議 5回開催

平成29年

5月24日(水) 平成29年度第1回運営戦略会議(平成29年度第1回総務・企画委員会と合同開催)

11月6日(月) 平成29年度第2回運営戦略会議

平成30年

1月12日(金) 平成29年度第3回運営戦略会議

2月28日(水) 平成29年度第4回運営戦略会議(平成29年度第2回総務・企画委員会と合同開催)

3月19日(月) 平成29年度第5回運営戦略会議

3. 事業活動

(1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

さらに、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会」等にバイオマスの代表団体の一つとしてオブザーバー出席し、バイオマス関係企業、団体等の意見・要望を伝えるとともに最新の情報収集等に努めました。

1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員や全国215名のバイオマス活用アドバイザー等との連携により、市町村のバイオマス産業都市構想の策定、木質バイオマスエネルギー導入計画の策定、バイオマス関連調査等に対する支援を行いました。

[契約業務]

①民間企業

山形県飯豊町バイオマス産業都市構想策定支援業務

②民間企業

山梨県甲斐市バイオマス発電所のプロジェクト燃料調達に関する資料等の評価業務

③栃木県大田原市

大田原市バイオマス活用推進支援業務委託

④茨城県東海村

東海村バイオマス利活用研究業務委託

⑤長野県飯山市

飯山市木質バイオマスエネルギー導入計画策定業務委託

⑥和歌山県上富田町

上富田町木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業

⑦大分県竹田市

H29竹田市分散型エネルギーインフラプロジェクトマスタープラン策定事業に係わる調査及び報告書作成支援業務

⑧民間企業

平成29年度バイオマスプラスチックの国内の普及状況調査業務

⑨公益財団法人流通経済研究所

フードバンク衛生管理講習会、及びフードバンク活用促進セミナーの開催・会場運営業務

⑩一般財団法人ダイオーズ記念財団

バイオマス事業関連施設における作業環境調査事業

⑪民間企業

平成29年度新エネルギー等の導入促進のための広報等事業（再エネコンシェルジュ事業）
業務支援

⑫鳥取県北栄町

北栄町バイオマス産業都市構想策定支援業務

2) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、委員の派遣等を実施しました。

(2) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、各種研修等を以下のとおり行いました。

1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域におけるバイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的として実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー（初級）として認定し、バイオマス活用アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

平成29年

8月 8日（火） 第16回バイオマス活用総合講座（12名）
～10日（木）

2) バイオマス活用アドバイザー養成研修の実施

バイオマスの賦存量及び活用量の把握手法、製品やエネルギー等多様な変換・利用方法、農林水産業をはじめとする地域の様々な産業との連携等、多方面にわたる豊富な知見を有し、地域の実状を踏まえて関係者間の調整や事業化に向けた支援等により「現場を動かしていく」人材である「バイオマス活用アドバイザー」の養成を目的に研修を実施しました。

平成29年

9月 4日（月） 平成29年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 集合研修（7名）
～ 7日（木）
11月 7日（火） 平成29年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 現地研修
～10日（金）（石川県小松市）（6名）

3) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的として研修を実施しました。

平成29年

10月10日（火） 第7回メタン発酵技術アドバイザー養成研修（23名）
～12日（木）

4) 国内視察研修の実施

全国のバイオマス活用優良事例等の視察を行う研修であり、本年度は、以下のとおり2回視察を行いました。

平成29年

10月16日(月) 第17回国内視察研修(京都府内、17名)
(内容)セルロースナノファイバーの現場視察
(視察先)京都大学宇治キャンパス

11月29日(水) 第18回国内視察研修(宮崎県内、33名)

～12月1日(金) ※九州薪・木質ペレット活用協議会、(特非)九州バイオマスフォーラムと共催

(内容)未利用材を活用した木質バイオマス発電設備の視察
(視察先)(株)グリーンバイオマスファクトリー、(株)宮崎森林発電所、
(株)ハマテック、中国木材(株)日向工場、
(株)フォレストエナジー門川

※なお、本協会人材育成における1)～3)の研修修了者に対しては、平成28年1月に(一社)産業環境管理協会が運営する「エネルギー・環境マネジャー(旧カーボンマネジャー)キャリア段位制度」の評価対象講座等に認定されています。

レベル4 バイオマス活用アドバイザー養成研修

レベル3 バイオマス活用総合講座

レベル2 メタン発酵技術アドバイザー養成研修

(3) バイオマスマーク事業

優良なバイオマス活用製品等の生産・流通等を促進し、バイオマス活用が円滑かつ適正に推進されるための市場の形成とその発展を期するために、バイオマス製品を評価し、優良なものを推奨することを目的としています。

バイオマス由来の商品に「バイオマスマーク」を付すことにより、供給者のバイオマスに対する意識高揚と消費者のバイオマス商品への認識と利用の促進を図り、これらの商品を普及することによりバイオマスの利用促進と持続的に発展可能な社会構築に貢献するためのものです。

バイオマスマーク対象分野の拡大、バイオマスマーク商品の良さを積極的にPRした結果、申請件数は65件にのびりました。なお、未更新等の商品等を確認・整理した結果、平成30年3月末時点のバイオマスマークの認定数は256点になりました。

1) バイオマスマークの運営・審査

2か月に1回バイオマスマーク審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会を開催しました。

平成29年

5月31日(水) 平成29年度第1回バイオマスマーク審査

7月26日(水) 平成29年度第2回バイオマスマーク審査

9月29日(金) 平成29年度第3回バイオマスマーク審査

11月30日(木) 平成29年度第4回バイオマスマーク審査

12月21日(木) 平成29年度第1回運営・第5回審査 合同委員会

平成30年

1月31日(水) 平成29年度第6回バイオマスマーク審査

3月30日(金) 平成29年度第7回バイオマスマーク審査

2) バイオマス関連展示会等への出展及びバイオスマーク商品ホームページの運営

バイオスマーク商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展するとともに、バイオスマーク商品のホームページを運営しました。

また、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局を訪問し、情報交換を行いました。

平成29年

- | | |
|----------------------|--|
| 9月～12月 | バイオマス製品に関するアンケート（インベントリアンケート、バイオスマーク取得者との意見・情報交換会に向けたアンケートと同時実施） |
| 10月11日（水）
～13日（金） | BioJapan2017に出展及び講演（パシフィコ横浜） |
| 11月～3月 | バイオマス製品に関する環境省事業化アンケート |
| 12月7日（木）
～9日（土） | エコプロ2017に出展（東京ビッグサイト） |
| 12月18日（月）
～22日（金） | 沖縄総合事務局 消費者の部屋に展示（沖縄総合事務局） |

平成30年

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1月12日（金）
～2月11日（日） | 東海三県一市グリーン購入キャンペーンに協賛 |
| 2月1日（木）
～2月28日（水） | 農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課 特別展示（農林水産省） |

(4) 技術調査事業

バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行い、テクノフォーラム等で積極的に情報発信するとともに、内外の技術的要請等に対応した課題を設定し、技術的観点から調査活動を行うものとし、バイオマス発電の現状及び要望等の取りまとめを行いました。

1) テクノフォーラムの開催

バイオマス活用推進のための実用的技術、課題、事業性等について検討し、事業化の可能性を追求することを目的として、広く関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行いました。

平成29年

- | | |
|----------|---|
| 4月19日（水） | 第40回テクノフォーラム（35名）
①熱電併用小型バイオマス発電装置（ガス化炉）
シンテックジャパン株式会社 代表取締役 高田 聖一 氏
同社 代表取締役 齋藤 俊哉 氏 |
| 5月15日（月） | 第41回テクノフォーラム（39名）
①メタン発酵消化液の植物病害抑制効果とメタン発酵に関する海外動向
東京農業大学 国際食料情報学部 国際農業開発学科 農業環境科学研究室 准教授 入江 満美 氏
東京農業大学大学院 農学研究科 国際農業開発学専攻 博士前期課程
2年 杉山 智美 氏 |

(5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

1) ホームページの運営

本協会活動の広報（協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等）、バイオマス活用アドバイザー等への相談受付、出版物案内、バイオスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営を行いました。

2) バイオマスエキスポ、国際バイオマス発電展等の展示会等への協力

バイオマスエキスポや国際バイオマス発電展等の展示会等に出展するとともに、積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

平成29年

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| 5月23日（火）
～26日（金） | 2017NEW環境展に協賛 |
| 5月24日（水）
～26日（金） | バイオマスエキスポ2017Naganoに後援 |
| 6月7日（水）
～9日（金） | バイオマスエキスポ2017Tokyoを共催・出展（東京ビッグサイト） |
| 7月4日（火）
～5日（水） | 環境エネルギーフォーラム2017に協賛 |
| 7月5日（水）
～7日（金） | 第12回 再生可能エネルギー世界展示会に協賛 |
| 8月23日（水）
～24日（木） | 十勝バイオマス産業都市構想の推進に係る講演会及び現地調査に後援 |
| 9月20日（水）
～22日（金） | 第2回関西バイオマス発電展を共催・出展（インテックス大阪） |
| 10月4日（水）
～6日（金） | アグロ・イノベーション2017に協賛 |
| 10月11日（水）
～13日（金） | BioJapan2017に協賛 |
| 10月18日（水）
～20日（金） | びわ湖環境ビジネスメッセ2017に後援 |
| 10月27日（金）
～30日（月） | バイオマスエキスポ2017 Nagoyaに協賛 |

平成30年

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| 1月16日（火） | 日本エネルギー学会バイオマス部会第5回アジアバイオマス科学会議に協賛 |
| 2月28日（水）
～3月2日（金） | 第3回国際バイオマス発電展を共催・出展（東京ビッグサイト） |

3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は4回開催しました。

平成29年

- | | |
|----------|---|
| 6月28日（水） | 第84回バイオマスサロン（143名）
①地球温暖化対策について ～バイオマス関連事業の紹介等～
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室
室長補佐 中村 俊一 氏 |
|----------|---|

②下水道の資源・エネルギー利用に向けた取組

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
下水道国際・技術調整官 石崎 隆弘 氏

③バイオマス発電導入拡大への課題と取り組み

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 課長補佐 菊島 大二郎 氏

④バイオマス産業都市の推進に向けて

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課
課長補佐 久保 武典 氏

8月 1日 (火) 第85回バイオマスサロン (60名)

①分散型エネルギーインフラプロジェクトについて

総務省 地域力創造グループ 地域政策課 理事官 泉水 克規 氏

②木質バイオマス利用の推進について

林野庁 林政部 木材利用課長 玉置 賢 氏

③農山漁村における再生可能エネルギー発電をめぐる情勢

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課
再生可能エネルギー室 課長補佐 齋藤 将司 氏

11月14日 (火) 第86回バイオマスサロン (33名)

①エネルギー政策の展望について

東京工業大学特命教授・一般社団法人日本有機資源協会 理事
柏木 孝夫 氏

②グリーンファンドの概要と地域経済活性化への活用

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構 事業部 担当部長
松尾 隆敏 氏

平成30年

1月12日 (金) 第87回バイオマスサロン (112名)

①地球温暖化対策の現状と、環境省の取組みについて ～バイオマス関連事業の紹介～

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室長
水谷 好洋 氏

②下水道におけるバイオマス利活用の推進に向けた国の取組

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
下水道国際・技術調整官 石崎 隆弘 氏

③バイオマス発電の現状と課題、FITによる取扱いの方向性について

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 課長補佐 菊島 大二郎 氏

④バイオマス産業都市の推進について

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課長 川野 豊 氏

4) メールニュースの配信

バイオマスに関するイベントや公募情報等のメール配信、及び定期的なメールニュースの配信を実施しました。

(6) 国際交流事業

国内での本会活動の拡充にとどまることなく、地球規模での環境保全活動への参画も視野に入れ

て、海外先進国の関係団体等との連携協調、新興国への技術支援、国際的情報交換、人的交流などの推進を目的とし、本年度は、海外からの視察受入や勉強等での講演対応等を行い、国内外におけるネットワークの拡充を図りました。

平成29年

- 4月11日(火) ブルネイ・ダルサラーム大学におけるアセアン-日本パートナーシッププログラム
- ～13日(木) ログラム 食品関連領域の人材開発プロジェクト「フードバリューチェーンセミナー」での講演
- 4月20日(木) 中国山東省曲阜市嘉祥県 バイオマス活用実務指導
- ～23日(日)
- 6月12日(月) 中国河北省保定市清苑区経済開発区のビジネスマッチングでの講演
- ～16日(金)
- 9月26日(火) 台湾工業技術研究院の受入れ対応
- 10月17日(火) 日独バイオエネルギーフォーラム2017に後援
- 10月23日(月) インドネシア国家開発計画省地域計画庁の受入れ対応
- 10月25日(水) 韓国環境省、韓国大気環境学会の受入れ対応
- 11月27日(月) 中国河北省保定市清苑区経済開発区のバイオマス活用に関する資料作成

(7) 出版事業

「バイオマス活用ハンドブック～バイオマス事業化成功のために～」を販売するとともに、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。

(8) 補助・受託事業

1) 補助事業

①平成29年度地域バイオマス利活用推進事業のうち地域バイオマス利活用支援事業(全国段階)(農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 バイオマス事業推進室)

バイオマス関係7府省が共同で取りまとめた「バイオマス事業化戦略」(平成24年9月6日バイオマス活用推進会議決定)において、地域のバイオマスを活用した産業化等を推進することとされたのに基づき、バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指すバイオマス産業都市の構築を推進するものであり、以下の内容を実施しました。

i) 連絡協議会の運営

バイオマス産業都市間のネットワーク化のため、選定されたバイオマス産業都市と7府省等で構成されるバイオマス産業都市連絡協議会の事務局運営を行いました。

ii) 経理管理指導等

バイオマス産業都市構想の事業化プロジェクトの実施に必要な資金調達の方法や留意点等に関する情報をバイオマス産業都市選定地域に提供し、バイオマス産業都市の進展を図りました。

iii) 構想づくり支援

バイオマス産業都市の構築に向けて意欲がある地域のバイオマス産業都市構想づくりに関して、専門家の派遣等により支援し、バイオマス産業都市構想策定の推進を図りました。

iv) シンポジウムの開催等

バイオマス産業都市の構築を推進するため、バイオマス産業都市推進シンポジウムを開催し、バイオマス産業都市の普及とともに、バイオマス事業を取り巻く課題や可能性について情報の共有化を行いました。

v) 連絡協議会の自立化検討

バイオマス産業都市連絡協議会(連絡協議会)の自立化に関しては、バイオマス産業都市選

定地域に「バイオマス産業都市連絡協議会の運営等」に関するアンケート調査を行い、第5回バイオマス産業都市連絡協議会において、自立化に向けた提案を行いました。

平成29年

- 8月 3日 (木) 第1回バイオマス産業都市推進委員会
- 10月19日 (木) バイオマス産業都市連絡協議会に関する情報交換会
- 12月 4日 (月) 第2回バイオマス産業都市推進委員会

平成30年

- 1月16日 (火) 先進事例視察 (岡山県真庭市)
- ~17日 (水)
- 2月 5日 (月) 第5回バイオマス産業都市連絡協議会
- 2月 6日 (火) バイオマス産業都市推進シンポジウム
- 3月 7日 (水) 第3回バイオマス産業都市推進委員会

②平成29年度食品ロス削減等総合対策事業のうち食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策促進事業 (農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室)

食品産業の持続可能な発展に向け、食品産業における地球温暖化防止・省エネルギーへの自主的な取組を促進するため、検討会、事業者の実態調査、研修会及び優良者表彰を実施しました。

i) 実態調査及び研修会開催

協会内に、有識者からなる「技術専門委員会」を設置し、食品関連業種の中から乳業、清涼飲料、パン工業、冷凍食品の4業種に絞り、その業種の業界団体等と連携し、その業界団体に参加している食品関連事業者にアンケート調査及び実態調査を行いました。その調査結果を分析・精査し、夫々の業界での特有な課題を含め、温室効果ガス排出量の削減や省エネルギー対策等に直結する具体的な対策、効果などを業種ごとに取りまとめ、自主的な取組を促進することを目的とした「研修会」を、4業種を2回に分けて都内で開催しました。また、自社の改善すべき点などの「気づき」や自社の実態を把握するための「チェックリスト」を作成し、研修会で配布するとともにホームページに掲載しました。

ii) 表彰事業の実施

協会内に、第三者からなる「審査会」を設置し、公募による応募者から受賞対象者を選定しました。表彰式・事例発表会では、食品産業の地球温暖化対策に関して優れた取組を表彰するとともに、「第5回食品産業もったいない大賞 表彰事例集」を配布しました。また、各受賞者から取組内容について発表してもらうとともに、表彰式会場のロビーに受賞者の取組内容に関するポスターやパンフレットを展示するなど、更にPRする場を設けました。なお、ホームページには、表彰事例集及び受賞者の発表資料を掲載し、食品関連団体等関係者に「第5回食品産業もったいない大賞 表彰事例集」を配布する等、普及拡大に努めました。

平成29年

- 6月26日 (月) 第1回技術専門検討会
- 11月 1日 (水) 第1回審査会
- 11月21日 (火) 第2回審査会
- 12月26日 (火) 第2回技術専門検討会

平成30年

- 1月22日 (月) 第3回技術専門検討会
- 1月24日 (水) 第5回食品産業もったいない大賞 表彰式
- 2月23日 (金) 省エネルギー促進研修会 (乳業、清涼飲料)
- 2月26日 (月) 省エネルギー促進研修会 (パン工業、冷凍食品)
- 3月12日 (月) 第4回技術専門検討会

2) 委託事業

①全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

平成19年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

平成29年

- 5月30日(火) 第27回幹事会
- 6月14日(水) 平成28年度会計監査
- 16日(金)
- 7月10日(月) 第12回総会、話題提供、第28回幹事会
- 8月3日(木) 第29回幹事会、平成29年度第1回用途拡大委員会、平成29年度第1回企画実行委員会
- 12月5日(火) 平成29年度第2回用途拡大委員会
- 12月21日(木) 平成29年度第2回企画実行委員会

平成30年

- 2月8日(木) 施設見学会
- 2月9日(金) 情報交換会
- 2月13日(火) 平成29年度第1回品質確認制度運用委員会
- 3月26日(月) 平成29年度第3回用途拡大委員会、平成29年度第3回企画実行委員会
- 3月29日(木) 平成29年度第2回品質確認制度運用委員会

②リン資源リサイクル推進協議会関係

平成20年12月18日に、未利用リン資源からのリン回収、再利用等を推進することを目的として設立された協議会であり、更なる回収、再利用の推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

平成29年

- 4月28日(水) 平成29年度第1回企画委員会
- 5月24日(水) 平成28年度事業監査
- 5月26日(金) 第26回幹事会
- 7月21日(金) 第10回総会、第16回シンポジウム、功績者表彰、意見交換・交流会
- 10月31日(火) 日本ーデンマーク持続的リン利用ワークショップ、関係省庁会合、視察
- ～11月1日(水)
- 11月21日(火) 第3回持続的リン利用シンポジウム(共催)
- 11月22日(水) 第27回幹事会

平成30年

- 3月5日(金) 第28回幹事会、第22回戦略会議・講演会

③日本バイオマス製品推進協議会関係

平成19年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

平成29年

- 5月11日(木) 平成28年度事業監査
- 6月1日(木)
- 6月2日(金) 平成29年度第1回幹事会
- 7月5日(月) 平成29年度総会、講演会、交換会

- 8月16日(水) 内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局に訪問
9月～12月 バイオマス製品に関するアンケート(インベントリアンケート、バイオマス
マーク取得者との意見・情報交換会に向けたアンケートと同時実施)
- 10月 3日(火) 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に訪問
10月 4日(水) 平成29年度第2回幹事会
10月13日(金) バイオマスプラスチック検討会(環境省事業化ヒアリング)
10月26日(木) 第7回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式・記念講演会・交換会
11月～3月 バイオマス製品に関する環境省事業化アンケート
- 平成30年
- 1月 9日(火) バイオマスプラスチック検討会(環境省事業化ヒアリング)
2月23日(金) 環境省事業化に関する打合せ
3月29日(木) 平成29年度第3回幹事会

④バイオマス資源総合利用推進協議会関係

平成25年4月16日に、バイオマス資源の活用を加速化し、バイオマスを基調とした社会の実現と地球環境保全の推進を図ることを目的として設立された協議会であり、これらの目的実現のために事務局の運営を行いました。

平成29年

- 7月28日(金) 第5回事業監査
7月28日(金) 第5回定時総会